

# 春漁情報第6報

令和4年3月11日

宮城県水産技術総合センター環境資源チーム

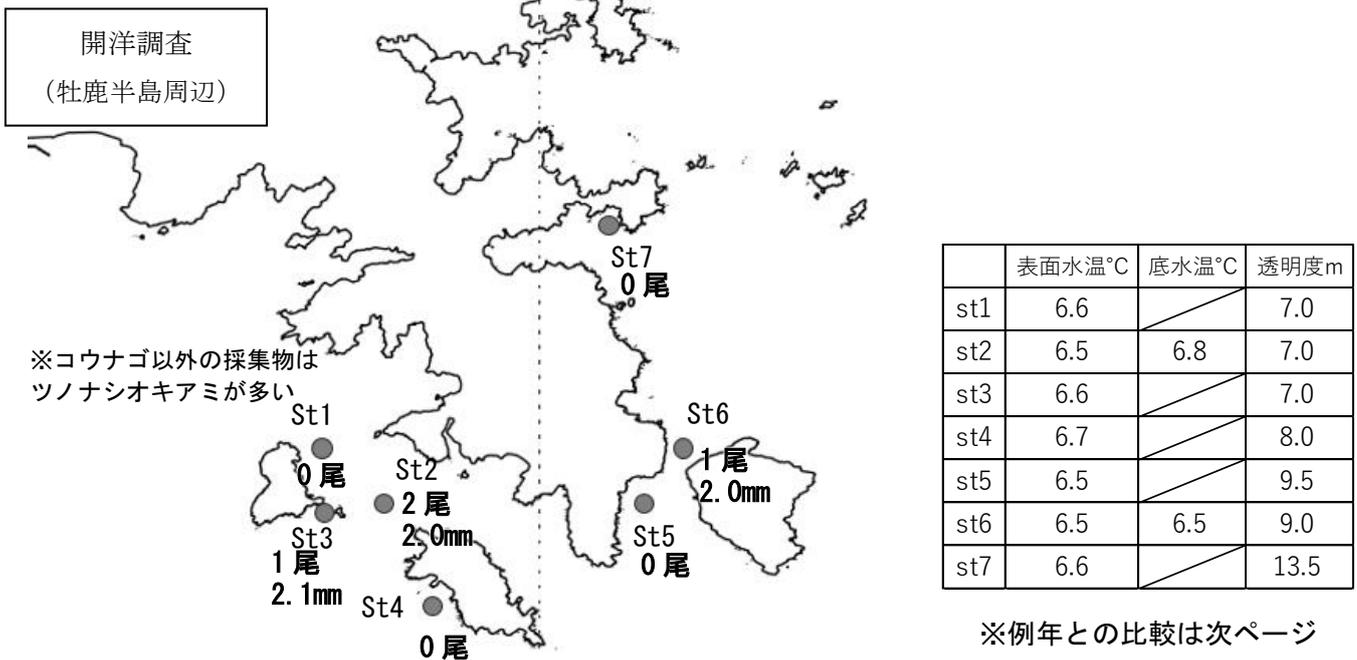
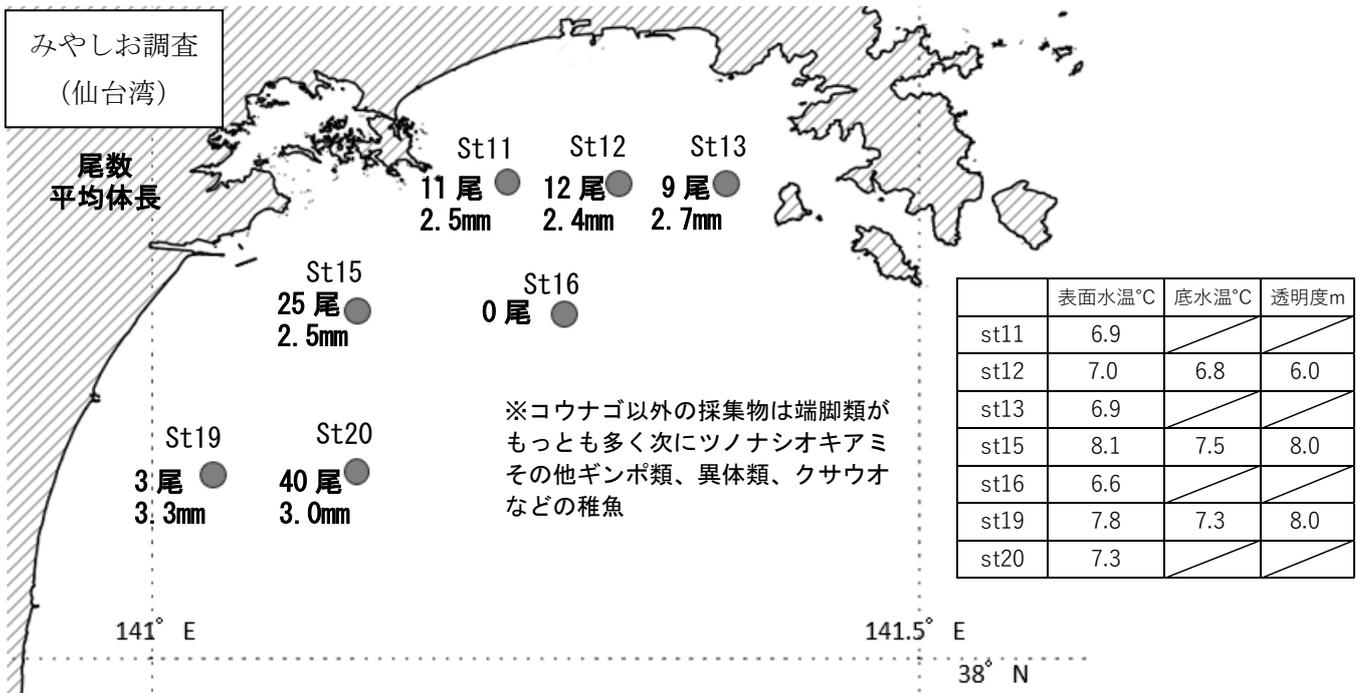
TEL:0225-24-0139

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>



## コウナゴ漁期直前調査情報

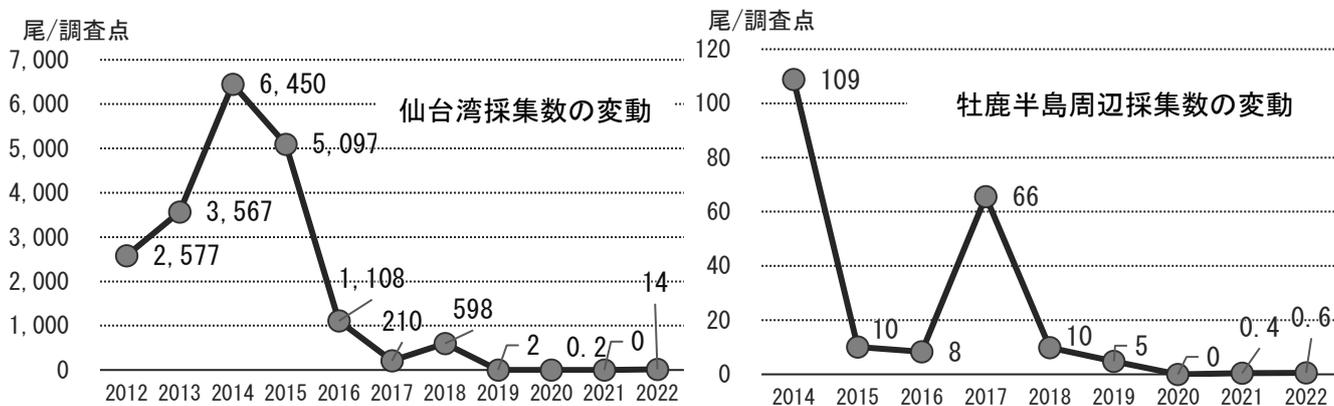
令和4年3月9日～10日に漁業調査指導船みやしお（199トン）により実施した網口開口板を使用した中層トロール（水深10m付近10分曳）による調査と、開洋（19トン）による小型中層曳網（表中層10分曳）の調査結果についてお知らせします。採集された尾数と平均体長を下図に示します。



※例年との比較は次ページ

仙台湾での採集数は1調査点あたり0~40尾で平均は14尾でした。牡鹿半島周辺での採集数は1調査点あたり0~2尾で平均は0.6尾でした。

ともに昨年度・一昨年度より高い値ですが、コウナゴの漁獲量が一定以上の水準に達していた2017年以前と比べると、大幅に低い水準が継続しています。今年もコウナゴの分布密度は極めて低いものと予想されます。



牡鹿半島周辺ではツノナシオキアミの浮上群も多く確認されており、調査時にもっとも強い反応が見られた海域はst5周辺でした。

令和4年春季の宮城県海域は、親潮の南下が強く低温傾向が続いていますが、黒潮系水の北上も強いため、仙台湾南部などでは今後暖水の波及がある可能性があります。下記サイトもご参考ください。



現況の表層水温については、みやぎ水産ナビの衛星画像をご参照ください。  
<https://suisan-navi.pref.miyagi.jp/>



今後一ヶ月の表層水温の変動については、気象庁提供の海面水温予想図などもご参照ください。  
[https://www.data.jma.go.jp/gmd/kaikyou/kaikyou/tile/jp/index\\_sstfct.html](https://www.data.jma.go.jp/gmd/kaikyou/kaikyou/tile/jp/index_sstfct.html)